

根羽村教育委員会 令和6年12月定例会会議録

- 会議日時 令和6年12月18日（水）午後3時30分
- 会議場所 根羽村役場 第3会議室
- 出席者 教育長：柳瀬賢司、教育長職務代理者：石原久明、委員：片桐光代、石原八重子、事務局：石森智（総務学校教育係長）
（欠席者 委員：小澤寛樹）

1. 開会

2. 議事事項 なし

3. 協議事項

（1）教育大綱、TOCO-TON について

（教育長）来年度改定する教育大綱のたたき台として、根羽村学びマップを作成した（資料に沿って説明）。先生達や周りの方との合意形成も必要。村が目指している「学びの村づくり」に繋がっていく。教育振興基本計画では、教育大綱の具体を落とし込んでいきたいと考えている。

（委員）文章を並べるよりも分かりやすく良いと思う。論語の引用も良いと思う。

（教育長）基本は学ぶことは楽しいということを知ってほしい。生涯教育に繋がっていく。

（委員）宿題等を面倒くさいと思っている子どももいると思うので、学ぶことは楽しいと思ってもらえることも良いと思う。

（教育長）次に、実践校に指定いただいた TOCO-TON ですが、根羽村では、時間割を子どもが決定できる仕組み作りや、放課後子ども教室や村営塾との連携を図っていく（資料に沿って説明）。飯田市は多数の学校が参加する。高森町、売木村、平谷村も参加する。根羽では、時間割を子ども達が決定できる仕組み作りはハードルが高いと思う。先生達にもやる気を出してもらうよう、火をつける必要がある。急にたくさんをやらせると付いていけなくなるので、少しずつ進めていきたい。イエナプラン教育を取り入れている軽井沢風越学園を視察して情報を得ていきたいと思っている。子ども達が自分自身で、自分のペースで考えることが目的。自分達で学ぶことが楽しいと思ってくれば嬉しいと思っている。これは、先生達から出てきた意見で、上から押しついたりしたものではない。しかし、先生全員の総意ではないので、全ての先生に理解してもらう必要がある。段階を踏んでやっていきたいと思う。子ども達も先生達も力がつくことが理想。売木や平谷の情報も聞いていきたい。今までの一斉指導ではなく、今は価値観の多様化の時代。選択肢が多いことが望ましい。来年度から指導主事が一人来て、1年間の準備期間を経て、再来年度からスタートする予定。

（委員）その間に、先生達のメンバーも変わりますね。

（委員）根羽、売木、平谷、飯田、高森以外にも指定されていますか。

（教育長）県内で12自治体、70校が指定されました。

（2）「げん」の方向性について

（教育長）村営塾「げん」についてですが、放課後子ども教室と「げん」の保護者にアンケートをとりました。子ども教室については、概ね満足の結果。「げん」は好評の部分とご意見をいただいた部分もあった（「げん」の改善点について、資料に沿って説明）。一番の課題は、保護者と塾との情報共有がなかったこと。帰宅後に、塾で何をやってきたか話をしない子もいるので、塾で何をやっているのか知らない保護者もいる。改善方法として、児童生徒が日誌を書いて、それに対して塾長がコメントし、保護者に共有することで、保護者は塾で何をやってきたかが分かり、児童生徒も塾長からのコメントから満足感が得られると考えている。また、「塾だより」を発行することも考えている。開かれた塾なので、村民の方にもどんどん見に来てほしい。マイブ

プロジェクトのプロジェクト学習もあるが、塾に何を望んでいるのか、保護者の意見も聞いていきたい。みんなが一律でなくてもよいと思っている。最近、塾で模試を受けているが、検定料の補助も検討していきたい。

(委員) 家庭によっては、学力向上を望んでいる家庭もありますか。

(教育長) そういう家庭もある。宿題をとにかくやってきてほしいという家庭もある。一律ではない。ニーズが多様化している。個別最適な学習の提供を考えていきたい。足が遠のいている子どももいるので、その子が塾に来てくれることの対応も大事という話を塾長にさせてもらった。

「保護者にアンケートをとって、目標を決めて、考えてやっていきたい」と塾長は話している。コミュニケーションは難しい部分があるので、女性の先生が一人いるとよいなと思うところもある。

(委員) 去年は女性の先生がいましたよね。

(教育長) 塾長はゆくゆくはフリースクールなどもやってみたいと考えている様子。2月か3月にもう一度アンケートをとって、振り返っていきながら、改善するところは考え直していきたい。

(委員) 全体的には、今の塾の方向性は良いと思う。

(委員) 「ふきこぼれ」をどうしていくかを考えることも良いが、村では、色々な学びを提供することを重視したいと考えている様子。

(委員) 確かに「ふきこぼれ」のニーズもあるが、今はニーズの多様化で色々難しい。

(3) 部活動の地域クラブへの移行について

(教育長) 部活動の地域移行ですが、県と市町村、それぞれの役割があります(資料に沿って説明)。地域移行の協議会の設置は、杉の子サポート隊を母体としていきたいことを先日の杉の子サポート隊の会議で確認した。時期は令和8年度末までに休日の部活動の移行の目途をつけるとなっている。地域移行のコーディネートを担ってくれている杉山さんを中心に進めていきたい。サポート隊の中で、地域移行の小委員会を作りたいと考えています。教育長職務代理人、杉山さん、校長、教育長は入れようと思っていますが、他に候補者はいますか。

(委員) 保護者の声ということで、PTA会長は入れたほうが良いと思う。

(委員) 教育委員は代表で職務代理人のみで良いかと思う。

(委員) 体育協会の長も入れてはどうか。

(委員) 外部指導者も入れたらどうか。

(教育長) 今出していただいたメンバーを中心に考えていきたいと思う。

(4) 海外研修保護者会の報告について

(教育長) 海外研修ですが、引率は、私、塾長の小正さん、馬島校長、江口先生、西村先生の5名です。質疑応答は別紙のとおり(資料に沿って説明)。デジカメは村のカメラを持参することを検討。出入国電子カードは3日前からのため、「げん」で対応することを検討。事前学習は「げん」で行う。事後学習も行う。

(5) 親子留学について

(教育長) 来年度の親子留学を希望している家庭より、医者からのアレルギーの資料を提出してもらった。入居する住宅も決定した。栄養教諭は、アレルギーの資料について、内容を確認したい意向。

(委員) 医者もアレルギーを詳細に判断するのは難しいと思う。

(教育長) 親子留学家庭の受入について、教育委員の判断をお願いしたいが、受入「可」ということでよろしいでしょうか。

(出席委員全員賛同)

4. 報告連絡事項

(1) 根羽学園の様子について

(教育長) 学校の様子は別紙資料のとおりです(資料に沿って説明)。

(委員) 色々な子どもがいますね。

(2) 保育所の様子について

(教育長) クリスマス会の練習を参観したが、よくできている印象。

(委員) 今年は年長が一人もいないが、年中がしっかりしている印象。

(3) その他について

(教育長) このあと先月の定例会の会議録の署名をお願いします。

(出席委員全員内容を確認し、署名)

(教育長) 本日の協議は以上ですが、他に何かありますでしょうか。

(委員) 親子留学家庭との懇談会の日程はどうしますか。

(教育長) 1月の定例会の前に行いたいと思います。いかがでしょうか。

(出席委員全員賛同)

(4) 1月定例教育委員会開催日 1月15日(水) 親子留学家庭との懇談会終了後

(親子留学家庭との懇談会は午後3時30分開始)

5. 閉会

午後4時47分閉会

教育長・教育委員 署名